

（第1面）

産業廃棄物処理計画作成（変更）報告書

2023年 6月 12日

（宛先）

埼玉県 西部環境管理事務所長



報告者 東京都千代田区九段北4丁目2番5号

株式会社 J-POWERハイテック

代表取締役社長 佐藤 俊哉

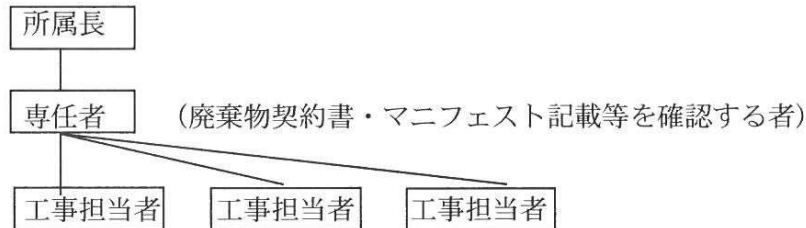
（電話番号 03-3237-2323）

2023年度の産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画作成（変更）したので、埼玉県生活環境保全条例第20条第2項前段（後段）の規定により、次のとおり報告します。

事業場の名称	株式会社J-POWERハイテック 発電事業本部 発電部 狭山事務所
事業場の所在地	埼玉県狭山市新狭山1丁目14-4
計画期間	2023年 4月 1日 ~ 2024年 3月31日
変更の概要	
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	設備工事業
② 事業の規模	9,396,800円（前年度元請工事完成高）
③ 従業員数	35名（6/1現在）
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	事業場により排出する産業廃棄物について、関係法令に準拠すると共に事業場単位に管理組織を構築し、また専任管理者等を配置するなど事業場内に一時仮置き（分別収集）を行ない、優良認定処理業者に向け、収集運搬および処分に関する委託契約を組み、関係法令に準拠し適正に行うと共に中間処理場・最終処分場などへ排出した産業廃棄物の追跡調査についても抜取形式にて実施する。

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	(別紙) 1. の通り	
	排出量	44.42 t	t
	(これまでに実施した取組) ○事業場単位の管理組織を構築および管理要領等の整備を行った。 ○産業廃棄物に係る諸法令について学習会に参加した。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	(別紙) 2. の通り	
	排出量	43.60 t	t
	(今後実施する予定の取組) ○産業廃棄物に係る諸法令について学習会に適時参加する。 ○産業廃棄物の適正管理に向け、事業場単位に専任管理者を配置する。		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ○鉄屑、廃プラ、木屑、がれき類、硝子屑、コンクリート等 ○産業廃棄物の軽減に向け、資機材の修理・補修の過程で不用になった物品や、検査・試験の結果、全く使用できないと判断した資機材は分別のうえ排出する。
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ○鉄屑、廃プラ、木屑、がれき類、硝子屑、コンクリート等 ○産業廃棄物の軽減に向け、資機材の修理・補修の過程で不用になった物品や、検査・試験の結果、全く使用できないと判断した資機材は可能な限り、分別・解体のうえ排出する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	t
(今後実施する予定の取組)			

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	(別紙) 1. の通り	
	全処理委託量	44.42 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	41.80 t	t
	再生利用業者への処理委託量	44.42 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	t
	(これまでに実施した取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業場単位の管理組織を構築および管理要領等の整備を行った。</li> <li>○事業場内に一時仮置き用分別収集BOXを設置した。</li> <li>○運搬・処理に関する委託契約の適正化を目的としてチェックシート管理を導入した。</li> <li>○産業廃棄物に係る諸法令について学習会を開催した。</li> <li>○排出した産業廃棄物の追跡調査（中間処理場）を行った。</li> </ul>		

② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	(別紙) 2. の通り	
	全処理委託量	43.60 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	43.00 t	t
	再生利用業者への処理委託量	43.60 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>○産業廃棄物の軽減に向け、資機材の修理・補修の過程で不用になった物品や、検査・試験の結果、全く使用できないと判断した資機材は可能な限り分別、解体を行った上で排出する。</p> <p>○廃棄物の適正管理に向け、事業場単位に専任管理者を配置する。</p> <p>○産廃諸法令に関する学習会を定期的を開催する。</p> <p>○排出した廃棄物の追跡調査(最終処分場)を行う。</p>		
※事務処理欄			

(第6面)

備考

- 1 「変更の概要」の欄は、変更の報告の場合に記載することとし、その記載に当たっては、変更した部分について変更前及び変更後の内容の概要を対照させること。
- 2 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記載すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記載すること。
  - (2) ②欄には、製造業における製造品出荷額（前年度実績）、建設業における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関における病床数（前年度末時点）等、業種に応じて事業規模が分かるような前年度の実績を記載すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物について発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記載すること。
- 3 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量及び自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記載すること。
- 4 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記載するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（昭和46年政令第300号）第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、再生利用業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の4の2第1項の認定を受けた者）への処理委託量並びに認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記載すること。
- 5 それぞれの欄に記載すべき事項の全てを記載することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記載し、当該欄に記載すべき内容を記載した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記載し、当該欄に記載すべき内容を記載した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記載すべき事項がないときは、「一」を記載すること。
- 6 ※印の欄には、記載しないこと。
- 7 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

(別紙)

1. 【前年度(2022年度)産業廃棄物処理実績】

産業廃棄物の種類	全処理委託量(t)	全処理委託量合計(t)	優良認定処理業者への処理委託量(t)	再生利用業者への処理委託量(t)	認定熱回収業者への処理委託量(t)	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)
金属屑	35.60	44.42	35.6	35.6		
廃プラ	3.50		3.50	3.50		
木屑	2.70		2.70			
廃油	0.62		0.00	0.62		
ガラスくず	2.00		<del>0.00</del>	2.00		
			2.00			

2. 【目標(2023年度)産業廃棄物処理計画】

産業廃棄物の種類	全処理委託量(t)	全処理委託量合計(t)	優良認定処理業者への処理委託量(t)	再生利用業者への処理委託量(t)	認定熱回収業者への処理委託量(t)	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)
金属屑	35.50	43.60	35.50	35.50		
廃プラ	3.50		3.50	3.5		
木屑	2.00		2.00	2		
廃油	0.60		0.00	0.6		
ガラスくず	2.00		<del>0.00</del>	2		
			2.00			

3. 【前年度(2022年度)特別管理産業廃棄物処理実績】

産業廃棄物の種類	全処理委託量(t)	全処理委託量合計(t)	優良認定処理業者への処理委託量(t)	再生利用業者への処理委託量(t)	認定熱回収業者への処理委託量(t)	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)
引火性廃油(トルエン含有)	0.06	0.06	0.00	0.06		

4. 【目標(2023年度)特別管理産業廃棄物処理計画】

産業廃棄物の種類	全処理委託量(t)	全処理委託量合計(t)	優良認定処理業者への処理委託量(t)	再生利用業者への処理委託量(t)	認定熱回収業者への処理委託量(t)	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)
引火性廃油(トルエン含有)	0.05	0.05	0.00	0.05		

